

2014年3月19日  
マレーシア政府観光局

報道関係者各位

## エアアジア X 名古屋・クアラルンプール間直行便 2014年3月17日より開通

～スポンサーチーム・ケータハムの所属レーサーとして小林可夢偉選手が就航式に参加、  
2014年3月28～30日のマレーシア・グランプリにも参戦予定～

マレーシア政府観光局（東京支局：東京都千代田区、東京支局長：ノール・アズラン）は、マレーシア観光年（ビジット・マレーシア・イヤー）2014 という節目の年である 2014 年 3 月 17 日より就航した、エアアジアグループの中長距離路線を担う LCC、エアアジア X（本社：マレーシア、CEO：アズラン・オスマン・ラニ）の名古屋（中部）ークアラルンプール路線の新路線を歓迎いたします。



エアアジア X CEO（最高経営責任者）アズラン・アスマンラニ氏（右）  
小林可夢偉選手（左）



クアラルンプールに向け離陸するエアアジア X の第 1 就航便

エアアジア X 名古屋（中部）便の新路線の就航を記念して、2014 年 3 月 17 日、中部国際空港にて就航セレモニーが執り行われました。JATA（日本旅行業協会）によると 2014 年度、日本人出国者数 1,780 万人、訪日外国人入国数は 1,180 万人と予測されており、日本人の出国者数と海外からの訪日者数が拮抗してきている傾向にあると言えます。そこで、JATA 中部支部では、ツーウェイツーリズムを推進する国として、6 年ぶりに名古屋（中部）からクアラルンプール直行便が就航するのに合わせ、3 月 17 日のエアアジアの初就航便にて、マレーシアへの研修ツアーが企画実施されました。研修先として今回、マレーシアが選ばれた理由としては、近年経済成長が著しいというだけでなく、マレーシアはロングステイ先滞在希望国 7 年連続 1 位（2013 年ロングステイ財団調べ）、ニューヨーク、東京、ロンドンに次ぐ世界で 4 番目のショッピングシティ（2012 年 CNN 調べ）、マレーシアへの修学旅行数 131 校（文部科学省 2012 年度学校基本調査）、とりわけ英語の語学留学先としてニーズが増えている等、注目点が多いのも理由の 1 つです。

セレモニーには、スペシャルゲストとしてエアアジアがスポンサーとなっている F1 チーム、ケータハムのチームレーサーである小林可夢偉選手が参加し、第 1 便の就航を祝福しました。折しも、1999 年にオープンして以来、今年で 16 回目の記念

イベントとなるマレーシア・グランプリが 2014 年 3 月 28 日～30 日に開催され、小林可夢偉選手もケータハムから参戦予定など注目度が高まっています。

エアアジア X では、今回の就航を記念して、2014 年 3 月 18 日～2014 年 3 月 30 日の期間中、中部国際空港・クアラルンプール間を片道航空券 11,000 円から特別キャンペーン価格にて販売中です（空港税・空港施設利用料含む）。

エアアジア X の日本-マレーシア間の直行便は、東京（羽田）と大阪（関西）に続き名古屋での就航が 3 都市目となり、週 4 便の運航を予定しています。マレーシア政府観光局はエアアジア X と協力して、マレーシアの観光プロモーションを一層強化していきます。エアアジア X の名古屋直行便就航によって、中部地方のお客様のアクセスの選択肢が広がることにより、ますます両国間の渡航者が増え、両国間の友好関係が深まることを祈っています。

以上

## 参考資料

### エアアジア X 名古屋直行便就航についてのご案内

#### □ 名古屋＝クアラルンプール 就航記念キャンペーン 概要

- 区間：中部国際空港＝クアラルンプール
  - 料金：11,000 円（エコミークラス）、29,900 円（プレミアムクラス）
  - 販売期間：2014 年 3 月 18 日～2014 年 3 月 30 日
  - 搭乗期間：2014 年 3 月 19 日～2014 年 9 月 30 日
- ※キャンペーン料金は片道料金で、空港税および空港施設使用料も含まれます。  
※本キャンペーンには、エアアジアのご利用条件（運送約款）が適用されます。キャンペーン料金は限定的なご提供となっており、すべてのフライト/日程でご利用いただけるものではありません。

#### □ 名古屋＝クアラルンプール 運航スケジュール（2014 年 3 月 17 日より）

便名	路線	出発	到着	運航日
D7 542	クアラルンプール-中部	08:45	16:20	月・金
D7 543	中部-クアラルンプール	17:35	23:45	月・金
D7 546	クアラルンプール-中部	00:45	08:20	水・土
D7 547	中部-クアラルンプール	09:35	15:45	水・土

#### □ エアアジア X について

エアアジア X は、エアアジアグループの中長距離路線を担う航空会社です。マレーシアに本社を置き、日本、中国、オーストラリア、台湾、韓国、ネパール、スリランカ、モルディブ、サウジアラビアの 18 都市に就航しています。エアアジア X は現在、15 機のエアバス A330 型機を保有しています。A330-300 型機には 12 席のプレミアム・フラットベッドと 365 席のエコノミーシートを設けております。2007 年の就航開始以来の総搭乗者人数は 1000 万人以上になります。

- エアアジア ウェブサイト：<http://www.airasia.com>
- Facebook：<http://www.facebook.com/AirAsia.Japan>
- Twitter：<http://twitter.com/airasiajp>



### マレーシア F1 グランプリについてのご案内

マレーシア・クアラルンプール近郊のセランゴール州セパンにあるセパン・サーキットにて、2014 年 3 月 28 日～30 日にマレーシア F1 グランプリが開催されます。1999 年にオープンして以来、今年で 16 回目の記念イベントとなります。

ドイツ人建築家、ヘルマン・ティルケがデザインした現代的なコースは、中高速コーナーが点在し、路面がフラットであるため空力パッケージの良し悪しが問われてくるサーキットとなっています。また、序盤戦でもっとも気温が高くなることが多いため、車体の冷却系に大きな負担がかかる最初のグランプリとなります。熱帯地域特有のスクールに見舞われる可能性もあり、意外な展開になることが予想されます。2010 年以降の優勝ドライバーを見てみると、セバスチャン・ベッテル（レッドブル）3 回、フェルナンド・アロンソ（フェラーリ）1 回となっています。

- マレーシア F1 グランプリ公式サイト

[http://www.formula1.com/races/in\\_detail/malaysia\\_915/circuit\\_diagram.html](http://www.formula1.com/races/in_detail/malaysia_915/circuit_diagram.html)

#### □ セパン・インターナショナル・サーキットについて

所在地 : Kuala Lumpur Jalan Pekeliling 64000 KLIA Selangor Malaysia

コース全長 : 5,543km

コーナー数 : 15

周回数/レース距離 : 56 周 (310,406km)

コースレコード : 1 分 32 秒 582 / 2005 年 フェルナンド・アロンソ (ルノー)

- セパン・インターナショナル・サーキット公式サイト

<http://www.sepangcircuit.com/>



#### マレーシア政府観光局について

マレーシア政府観光局は、マレーシアの観光文化省下に帰属し、あらゆるレベルでマレーシアの観光プロモーションを行うことに特化した政府機関です。当機関が設立された当初から、国際ツーリズムのシーンにおいて飛躍的な発展を遂げてきました。2012 年、マレーシアは全世界から 2,500 万人の観光客、6060 億リンギット（約 1 兆 8,180 億円）の歳入、世界第 10 位の観光地としての人気を誇っています。4 度目の観光年を迎える 2014 年度、マレーシア政府は、2020 年までの目標として、3,600 万人の観光客と、1,680 億リンギット（約 5 兆 400 億円）の歳入実現を掲げています。これは、経済変革プログラム（高所得を生み出す可能性の高い 12 の主要経済分野）(NKEA) のうち、マレーシア観光改革 2020 (MTTP) に組み込まれています。

- マレーシア政府観光局公式サイト（日本語）

[www.tourismmalaysia.or.jp/](http://www.tourismmalaysia.or.jp/)

- マレーシア政府観光局公式 Facebook

[www.facebook.com/tourismmalaysia.japan](http://www.facebook.com/tourismmalaysia.japan)

- 2014 年マレーシア・トゥルーリー・アジア・プロモーションビデオ

[blog.malaysia-asia.my/2014/01/malaysia-truly-asia-video-2014-by-yuna.html](http://blog.malaysia-asia.my/2014/01/malaysia-truly-asia-video-2014-by-yuna.html)

- 2014 年マレーシア観光年公式テーマソング

[www.youtube.com/watch?v=0HDcO1szjEQ](http://www.youtube.com/watch?v=0HDcO1szjEQ)

プレスの方からのお問合せ先

キャンドルウィック株式会社 中尾・平山

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-6-4 Path OMOTESANDO C-3F

Tel: 03-3498-2770 | Fax: 03-3498-2771 | E-mail :press@candlewick.co.jp